

枚方のモデルとなる新しい
学校づくりを地域と共に

令和3年3月27日 学校安全課

高陵小学校と中宮北小学校の
新しい学校づくり（学校統合）について

中宮北小学校と高陵小学校の現状について

(R2年5月1日現在)

	幼児数						R2年度 小学校学年別児童数										支援	学級		
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	1年(35)	2年(35)	3年(35)	4年(35)	5年(40)	6年(40)								
中宮北小								1		1		2		1		1		2	5	8
	44	57	43	41	37	35	(1)	27	(5)	25	(6)	40	(0)	25	(0)	38	(3)	52	(15)	207
高陵小								2		2		1		1		1		1	3	8
	26	34	36	31	35	36	(1)	38	(3)	38	(3)	32	(4)	23	(2)	31	(3)	26	(16)	188

※上段は学級数を、下段は幼児数・児童数を示す。また、()は支援学級員数を示す。



将来推計

※令和6年度に5年生が、令和7年度に6年生が35人学級になった場合

	児童数・学級数の将来推移						枚方市人口推計調査(令和2年2月)					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R10	R15	R20	R25	R30	
中宮北小	学級数	7	7	8	9	10	11	11	7	6	6	6
	人数	190	189	205	208	240	257	269	197	166	153	146
高陵小	学級数	9	9	8	9	9	8	10	12	9	6	6
	人数	198	202	210	214	210	198	217	235	211	160	123

子どもたちに社会性や協調性を育成するためには、多くの児童と接することにより多様な考え方に触れることができる一定の学校規模を確保することが重要と考えており、両校を1つにする新しい学校づくりを進めています。

両校を1つにした場合の将来推計について

		R4年度 両校を1つにした場合の児童数・学級数						
		1年(35)	2年(35)	3年(35)	4年(35)	5年(40)	6年(40)	合計
新しい学校	学級数	3	3	2	2	2	2	14
	人数	72	71	65	63	72	48	391
	1クラスあたりの平均人数	24	24	33	32	36	24	

		児童数・学級数の将来推移				枚方市人口推計調査(令和2年2月)				
		R5	R6	R7	R8	R10	R15	R20	R25	R30
新しい学校	学級数	15	16	17	17	18	16	12	12	12
	人数	415	422	450	455	486	432	377	313	269

※令和6年度に5年生が、令和7年度に6年生が35人学級になった場合

新しい学校は、20年後も適正規模の予測であり、この学校に通いたいと思っただけのような、枚方市のモデル校となるような学校づくりを目指してまいります。

これまでの経過について

<経過表>

- ▶ 平成28年3月 審議会（第四次）答申「高陵小学校と中宮北小学校を統合し、高陵小学校敷地に統合校を設置する。」
- ▶ 6月～7月 高陵校区・中宮北校区において答申の説明会実施
- ▶ 9月 中宮北小学校統廃合問題検討委員会（以下「中北検討委員会」という）との協議を実施
- ▶ 平成29年1月 中北検討委員会の勉強会に参加
- ▶ 3月 学校規模等適正化基本方針（改定版）（以下「改定基本方針」という）素案のパブリックコメントを実施
- ▶ 6月 改定基本方針の策定「高陵小学校と中宮北小学校を学校統合する」
- ▶ 7月 中北検討委員会と保護者、地域の皆様へ改定基本方針の内容説明
- ▶ 11月 高陵小学校の保護者の皆様を対象に学校統合に関する説明会を実施
- ▶ 12月 中北検討委員会と意見交換会を実施
- ▶ 平成30年2月 中宮北小学校の保護者の皆様を対象に学校統合に関する説明会を実施
- ▶ 平成31年2月～7月 高陵小学校法面調査
- ▶ 令和元年12月 高陵校区・中宮北校区合同説明会（高陵小学校法面調査の結果について）
- ▶ 令和2年2月～12月 中宮北小保護者説明会の実施に向け保護者・地域と協議
- ▶ 令和2年11月、12月 中宮北小保護者説明会の分散実施（令和2年3月実施予定が新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い延期）
- ▶ 令和2年12月～ 高陵小・中宮北小校区の地域・保護者・学校の代表者と新しい学校づくり協議会発足に向けた協議
- ▶ 令和3年3月 高陵校区・中宮北校区から「意見書」の提出、中宮北小保護者説明会の実施
- ▶ 令和3年3月19日 枚方市教育委員会定例会で「枚方市学校規模等適正化実施プラン」策定

～新しい学校の敷地について～
(枚方市学校規模等適正化実施プランより抜粋)

審議会の
答申

通学距離や通学様態、校区範囲と学校の位置関係、中学校との関係等から、高陵小学校と中宮北小学校との統合案が最善の方策である。統合校の位置については、学校の位置や保有教室数、学校の沿革等から高陵小学校敷地が望ましい



教育委員会の
実施方策

- 高陵小学校と中宮北小学校を統合し、高陵小学校敷地に統合校を設置する。高陵小学校の校舎の耐力度調査結果を踏まえ、校舎等を建替えし、より魅力的な学校にする
- 建替えの間、高陵小学校児童を一旦、中宮北小学校で受け入れ、その時点を学校統合とする

敷地決定の
主な理由

- 高陵小学校敷地は校区の中心により近く、正門、通用門付近において車両交通が少ないこと
- 高陵小学校の校舎の耐力度調査の結果、国庫補助金の交付等を含め、長寿命化改修のみならず建替えによる整備手法を選択できること
- 中宮北小学校敷地は、歩道が整備され、かつ幅員6mの市道に面しており、交通条件が整っていることから、跡地活用として多彩な用途が検討できること

【目指す学校像骨子】

○教育環境

- ▶ 地域の特色を生かし、近隣大学と連携を図り、より英語教育に力を入れた教育環境づくり
- ▶ ICTを活用した教育環境づくり
- ▶ ユニバーサルデザインを重視した施設づくり
- ▶ 環境に配慮した施設づくり

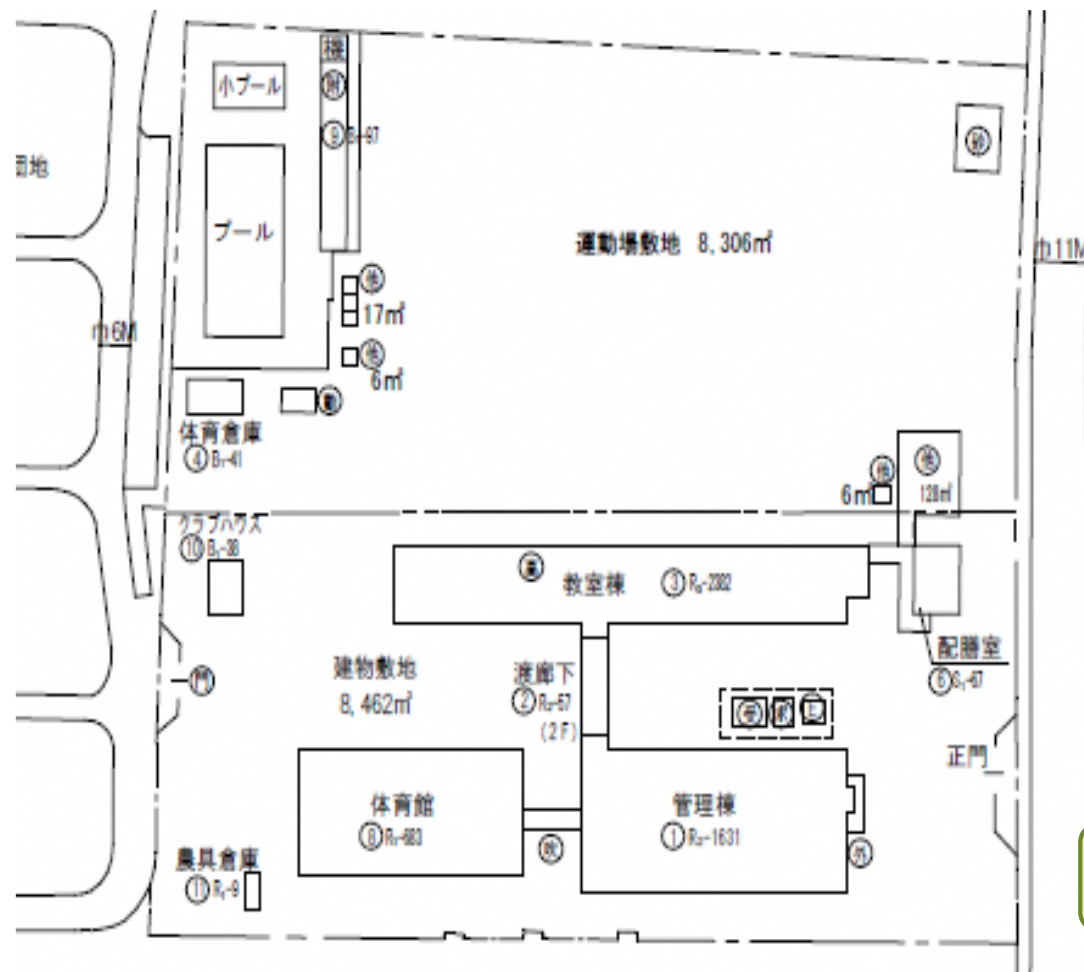
○安全、防犯、防災

- ▶ 安全に配慮した学校づくり
- ▶ 地域の防災拠点としての役割を担うことができるよう、災害時の対応に配慮した施設づくり

○地域連携

- ▶ 地域とつながる学校づくり

～中宮北小学校の跡地活用について～
(枚方市学校規模等適正化実施プランより抜粋)



地域の活動場所や、避難場所、通学路等の確保を含め、今後、両校の地域・保護者等のご意見をお聞きしながら公的な施設を検討してまいります。
※跡地整備のための財源確保が必要になった場合や不要地が出た場合は、一部売却の可能性はあります。

中宮北小学校敷地（現状）

高陵校区からの要望書について
中宮北校区からの意見書について

令和3年3月、高陵校区コミュニティ協議会、高陵小学校PTA、中宮北小学校統廃合問題検討委員会様から魅力・特色ある学校づくりや支援学級への対応、避難場所の確保等に係る要望書と意見書をお受けいたしました。

また、高陵校区様からの要望書の中では「新しい学校づくりを進めるにあたり、すべての案件に対し柔軟な対応をお願いいたします」、中宮北校区様からの意見書の中では「要望を市側が受け入れる考えを持っている場合には、高陵小学校校地とする中宮北小学校と高陵小学校を統合する計画を受け入れることにしたい」とご意見をいただいております。

さらに両校区の要望書・意見書の中には、新しい学校施設に関することや他校区における今後の統合計画策定における地域住民の合意形成の問題等についても、ご意見をいただいております。

教育委員会として両校区からの要望書・意見書を真摯に受け止め、枚方市の関係部署と連携し、また、新しい学校づくり協議会で協議・検討を行い、課題解決に向け進めてまいります。また、課題に対する取り組みについては、皆さまにお知らせできるよう努めてまいります。

高陵校区・中宮北校区からのご要望・ご意見（主な内容）

区分	内容
学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力・特色のある学校づくり ・ 少人数学級の維持 ・ 支援学級への対応 ・ 安全な通学路の確保（中宮北小学校敷地統合校、高陵小学校敷地新設校） ・ 留守家庭児童会室への対応 ・ 安全な学校づくり ・ 環境に配慮した学校 ・ 両校合同での行事の開催、交流授業の実施 ・ 高陵小学校の急傾斜地の常時点検、直上の建物の設置は避ける
保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA の委員活動の負担軽減 ・ 保護者説明会の開催
校区コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ活動の継続維持 ・ 集会室、防災資機材倉庫及び災害用備蓄品倉庫 等の十分な部屋等スペースを確保
跡地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の声を聞き跡地利用の計画策定
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の統合検討プロセスの提示 ・ 避難場所の確保 ・ いきいき広場と学校施設開放事業のあり方の検討等 ・ 地域での交流場所や地域行事に関するスペースの確保

今後の予定等について

今後の予定

令和3年4月～ 令和4年3月	新しい学校づくり協議会において統合に向け準備 (諸課題について協議・検討)
令和4年4月	学校統合（新校舎建替え工事期間中は、いったん 高陵小学校児童が中宮北小学校へ通学）
令和4年4月～ 4年以内	新校舎建て替え工事等（現高陵小学校敷地）
令和8年4月目標	新校舎へ移転（現高陵小学校敷地）

中宮北小学校への一時通学（令和4年4月～令和8年3月予定）について

新校舎の工事期間中は、一旦、中宮北小学校施設を使用し、令和4年4月時点から新しい学校をスタートします。なお、中宮北小学校は、高陵小学校児童を受け入れるだけの教室数がないため、仮設校舎を設置します。



- 仮設校舎は、平屋2教室と4教室の、合計6教室を予定しています。
- 仮設校舎の建設工事は、手続きが整い次第着手し、期間は約半年程度要します。
- 工事にあたっては、授業等への影響を極力抑え、児童の安全確保を徹底いたします。
- 新しい学校に移るまでの間、中宮北小学校の施設等に不備が生じた場合は、改修等の対応を行います。

新しい学校づくり協議会 について（イメージ）

新しい学校づくり協議会の概要（イメージ）

- ・枚方市
- ・教育委員会（方針の決定）

保護者、地域住民等

調整

新しい学校づくり協議会

情報
発信

新しい学校づくりに向けて、諸課題への対応策を検討・協議する。

新しい学校に関すること

通学路等安全・安心に関する
こと

地域・PTAに関すること

委員

- ・地域からの代表（校区コミュニティ会長など）
- ・保護者からの代表（PTA会長など）
- ・学校からの代表（校長・教頭など）
- ・教育委員会からの代表（学校教育室長、新しい学校推進室長）

事務局

- ・教育委員会新しい学校推進室
- ※令和3年4月1日以降の新名称に変更しています。

新しい学校づくり協議会の協議・検討事項について

事項	内容
新しい学校に関すること	新しい学校名、校歌（作詞・作曲）、校章・校旗、式典関係、学校運営、学校施設など
通学路等安全・安心に関すること	通学路、児童・保護者の不安の解消など
地域・PTAに関すること	PTAの活動、学校開放事業やいきいき活動、跡地活用など

●令和4年4月までに協議すること、令和8年4月までに協議することに分けて、検討してまいります。

●協議内容について、保護者や地域の皆さまへの速やかな情報の発信に努めてまいります。